

總 務 局 所 管

報 告 順 序

○ 一 般 現 況

○ '94 主 要 業 務 推 進 狀 況

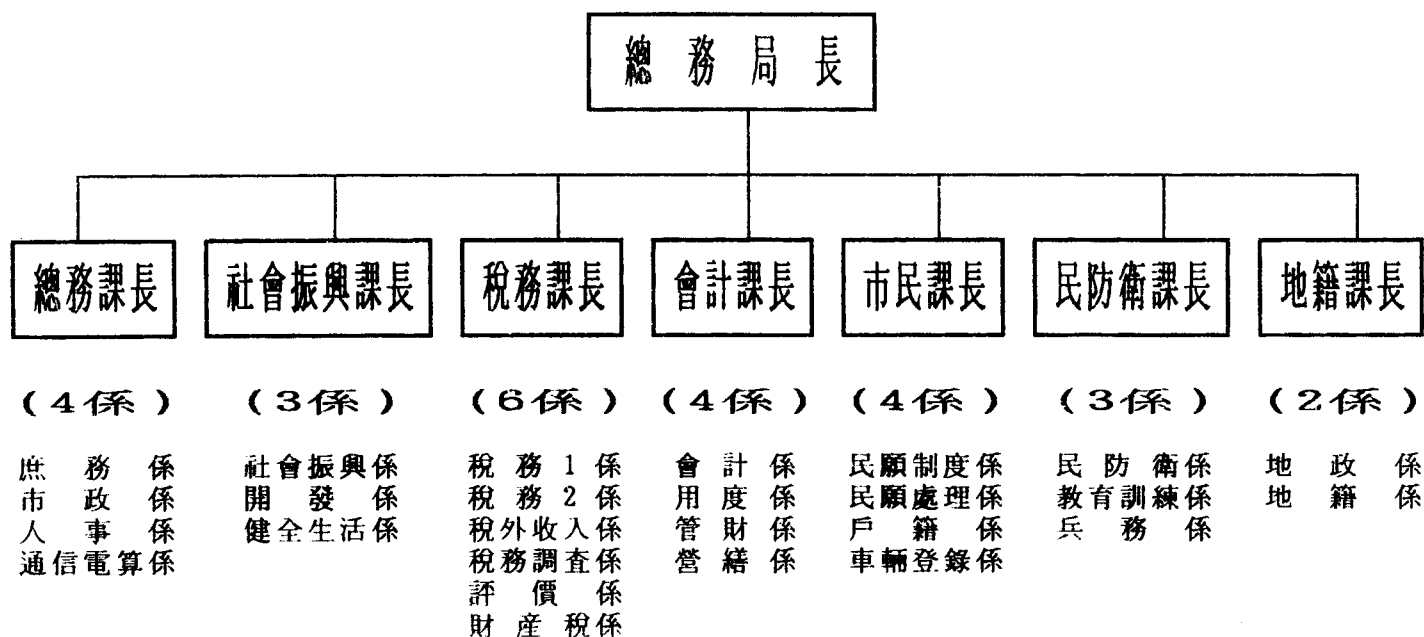
○ '95 主 要 業 務 計 劃

○ 懸 案 事 業

一 般 現 況

總務局職制及定員

□ 職 制：7 課 26 係



□ 定 現 員

(定 員 / 現 員)

區 分	計	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8・9級	技能・雇傭職
計	171/172	2/1	1/3	7/7	26/27	42/42	34/34	59 / 58
總 務 課	39/ 41	2/1	1/3	1/1	4 / 5	9 / 9	6 / 6	16 / 16
社 會 振 興 課	14/ 14			1/1	3 / 3	5 / 5	3 / 3	2 / 2
稅 務 課	30/ 28			1/1	6 / 6	9 /10	9 / 6	5 / 5
會 計 課	40/ 39			1/1	4 / 4	5 / 4	5 / 6	25 / 24
市 民 課	22/ 24			1/1	4 / 4	4 / 5	6 / 7	7 / 7
民 防 衛 課	15/ 15			1/1	3 / 3	6 / 6	2 / 2	3 / 3
地 籍 課	11/ 11			1/1	2 / 2	4 / 3	3 / 4	1 / 1

'94 主要業務 推進 狀況

民 意 의 行 政 還 流

□ 對話行政 擴大

- 市 民 斗 의 懇 談 會 — 1,536 回 30,085 名
- 市 民 教 育 — 137 回 62,000 名
- 模 範 市 民 表 彰 — 346 名

□ 統・班長 士氣昂揚

- 模 範 統・班 長 表 彰 — 20 名
- 統 長 子 女 獎 學 金 支 給 — 26 名 10,226 千圓
- 模 範 統・班 長 先 進 地 見 學 — 43 名

□ 班常會 運營의 內實化

- 電 話 相 談 制 運 營 — 10 回 29 件
- 班 常 會 刊 誌 施 賞 — 10 回 30 名
- 班 常 會 建 議 事 項 의 誠 實 한 處 理 — 143 件

轉向的인 公職者像 定立

□ 『새 職場만들기』 推進

- 組織內 커뮤니케이션 活性化 — 101 回 1,430 名
- 職員 苦衷 積極 解消 — 41 件
- 意識 行態 改善 教育 — 44 回 1,494 名

□ 公務員士氣振作및厚生福祉

- 職員 同僚 돕기 — 3 回 8 百萬元 支援
- 優秀 公務員 表彰 — 76 名
- 公務員 子女 大學入學 祝賀 懇談會 — 1 回 31 名
- 洞 公務員과의 만남의 날 運營 — 6 回 95 名
- 趣味 클럽 運營 — 8 個클럽 4 百萬元 支援
- 優秀 公務員 及 家族 産業 視察 — 1 回 45 名
- 職員 團合登攀大會 (局別 實施) — 1,360 名
- 無人當直 警備 시스템 設置

完 了 : 本廳, 事業所(10)
(施行 '94.11.1)

完 了 : 洞 (20)
(施行 '94.10.1)

公務員教育訓練

□ 職務教育 : 29個課程 160名

○ 基本教育 : 6個課程 70名

○ 專門 " : 14 " 55 "

○ 施策 " : 9 " 35 "

□ 企業體委託教育 : 2個課程 206名

○ 5級以上幹部公務員 ⇨ 코오롱 研修院

- 10期 71名 (2박 3일, 合宿)

○ 6級公務員 ⇨ 금성사 研修院

- 4期 135名 (2박 3일, 合宿)

□ 素養教育 : 4個課程 1,324名

○ 女職員素養教育 ⇨ 勤勞青少年福祉會館

- 2期 198名 (2박 3일, 合宿)

○ 職員特別意識教育 : 4回 1,000名

○ 『外國語講座』開設運營 : 2科目 100 "

○ 外國語委託教育 : 2 " 26 "

行政通信 및 電算施設 補強

□ 本廳 局線 引入 管路 設置

- 事業量 : 220 M
- 事業費 : 1,849 만원
- 效果 : 局線 케이블 受容 不足 解消

□ 業務用 電算裝備(W/S) 普及 擴大

- 事業量 : 42 臺 (本廳 : 28 , 事業所 : 14)
- 事業費 : 46,830 千원 (臺當 1,115 千원)
- 效果 : 行政 電算化를 통한 迅速 正確한 業務 處理

□ 電算 教育場 컴퓨터 設置 및 教育 實施

- 設置數量 : 20 臺
- 事業費 : 21,520 千원 (臺當 1,076 千원)
- 教育 實績

區分 課程別	計 劃		實 績		比 率	備 考
	期 數	人 員	期 數	人 員		
計	12 期	240 名	12 期	257 名	107 %	
初 級 課 程	6	120	6	120	100	
中 級 課 程	4	80	3	60	75	
專 門 課 程	2	40	3	77	190	

- 效果 : 傘下 職員들의 電算 處理 能力 向上으로 業務能率 向上

'94 社會振興 業務 推進

- 새마을 文庫 管理 育成 : 65,350 千원
 - 移動圖書館 運營 : 13,911 名 40,484卷 貸出
 - 알뜰圖書 交換市場 開設 : 2 回 9,332 卷 交換
- 새마을 精神教育 : 354 名 (中央 61 道 293)
- 새마을 施設物 管理 (210 個所) : 2回 點檢整備
- 不法 廣告物 整備 : 13,618 件
- 市 指定揭示板 設置 : 100個所
- 自然淨化 活動 : 104,000 名 290톤 汚物收去
- 生活 體育 活性化 : 27,000 千원
 - 生活體育 大會 : 1 回 2,500 名
 - 生活體育 教室 : 5 個所 30,000 名
- 道民 體育大會 參加 : '94. 5. 11 (市部 5 位)
- 테니스팀 運營 : 96,300 千원
 - 上位 入賞 : 3 回 5 名
- 市民 大祝典 : 1回 30,000名
- 小規模 住民 宿願事業 解決 : 34 件 1,003百萬원

'94 地方稅收 實績

□ 地方稅徵收

(單位：百萬圓)

區 分 稅 目 別		目 標 (A)	'94. 10月 末까지		展 望		
			徵 收	比率 %	年末까지 徵収(B)	比率 B/A	増減 (B-A)
合 計		74,821	72,046	96.3	78,997	105.6	4,176
道 税	小 計	33,248	31,680	95.3	35,167	105.8	1,919
	取 得 税	12,926	14,125	109.3	15,226	117.8	2,300
	登 録 税	17,189	14,855	86.4	17,189	100.0	
	免 許 税	689	704	102.2	708	102.8	19
	共 同 施 設 税	1,902	1,880	98.8	1,897	99.7	△ 5
	過 年 度 収 入	542	116	21.4	147	27.1	△ 395
市 税	小 計	41,573	40,366	97.1	43,830	105.4	2,257
	住 民 税	8,009	8,797	109.8	9,269	115.7	1,260
	財 産 税	3,188	2,886	90.5	2,899	90.9	△ 289
	自 動 車 税	6,819	5,811	85.2	7,430	108.9	611
	農 地 税	0	0	0	0	0	
	屠 畜 税	162	127	78.4	141	87.0	△ 21
	筈 間 消 費 税	10,313	9,868	95.7	10,641	103.2	328
	綜 合 土 地 税	3,926	4,238	108	4,300	109.5	374
	都 市 計 劃 税	3,836	3,643	95	3,839	100.1	3
	事 業 所 税	5,106	4,803	94.1	5,097	99.8	△ 9
	過 年 度 収 入	214	193	90.2	214	100.0	

□ 稅 外 收 入 徵 收

(單位：百萬圓)

區 分 稅 目 別		目 標 (A)	'94. 10月 末까지		展 望		
			徵 收	比 率 %	年 末 末 까지 徵 收 (B)	比 率 B / A	增 減 (B-A)
合 計		24,154	21,815	90.3	28,520	118.1	4,366
經 常 的 收 入	小 計	11,994	6,283	52.3	12,522	103.5	528
	財 產 賃 貸 收 入	320	295	92.1	330	103.1	10
	使 用 料 收 入	877	915	104	1,014	115.6	137
	手 數 料 收 入	814	692	85	871	107.0	57
	徵 收 交 付 金	9,699	4,109	42.4	10,017	103.3	318
	利 子 收 入	284	272	95.7	290	102.1	6
臨 時 的 收 入	小 計	12,160	15,532	127.7	15,998	131.6	3,838
	財 產 買 却 收 入	280	598	213.5	743	265.4	463
	移 越 金	9,977	9,977	100.0	9,977	100.0	
	負 擔 金	218	111	50.9	144	66.1	△ 74
	雜 收 入	1,421	1,997	140.5	2,163	152.2	742
	過 年 度 收 入	264	2,849	1,079.1	2,971	1,125.4	2,707
	寄 附 金 收 入						
	地 方 債						

資 金 執 行 及 工 事 發 注

□ 資 金 執 行

(94.10.31 現在 . 單位:百萬元)

會 計 別	豫 算 現 額	歲 入 額	歲 出 額	(%)	歲入額對殘額
計	151,292	100,493	69,006	68.7	31,487
一 般 會 計	94,639	74,375	51,960	69.9	22,415
特 別 會 計	56,653	26,118	17,046	65.3	9,072

□ 工 事 (用 役) 契 約

區 分	契 約		竣 工		施 工 中	
	件 數	金 額	件數	金 額	件 數	金 額
計	155	8,918	101	3,243	54	5,675
工 事	122	7,167	78	2,621	44	4,546
用 役	10	1,088	4	33	6	1055
製造・購買	23	663	19	589	4	74

※ '94年 下水道 事業 特別會計 新設 - 下水課に 業務引繼 (公企業會計)

奉 仕 行 政 推 進

□ 民願處理 現況

○ 民願書類處理	—	152,598件 (1日 平均 617件)
○ 文書 및 郵便物 處理	—	34,013件
○ 1回 訪問 民願 處理	—	3,319件
○ 車 輛 登 錄	—	44,329臺
○ 市民法律相談室 運營	—	40 回 153件

□ 民願室 環境 改善

- 無料 飲料臺 設置 — 1,100千원
 - 茶 : 日 300잔 , - 사탕 : 日 1,8kg
- 吸煙室 設置 — 1,000千원(2坪)
- 밝고 넓은 民願室 造成
 - 계단 撤去 補修 : 13m² 擴張 , - 民願窓口 案内標識板 改替 : 9個
 - 個別 新聞 비치臺 撤去 (10個) → 綜合 新聞 비치臺 設置 (2個)
 - 螢光燈 增設 : 80燈

□ 民願 便宜制度 改善

○ 民願 奉仕 의 집 設置

・ 大單位 아파트 25個團地 13,667世帶 ('94. 4. 1) — 145件

○ 緊急民願 時間外 接受處理 制度 ('94. 9. 1) — 4件

○ 住民登錄 全國 온 - 라인制 實施 ('94. 7. 1) — 3,943件

○ 行政 情報 公開 制度 施行 ('94. 7. 1) — 7件

○ 戶籍索引簿의 電算化 — 戶籍謄・抄本發給時間 短縮 (5分 → 2分)

○ 1回 民願 中間 豫告 制 實施 — 473件

・ 處理 期間 2 ~ 3日 短縮

○ 1回 民願 書類 遞送 制 實施 — 283件 遞送

・ 協議 期間 1 ~ 2日 短縮

○ 諸證明 發給 制度 改善 ('94. 11.) - 本廳・洞 同時發給 : 9種

○ 戶籍 申告 處理 結果 謄서 通報 - 出生, 婚姻 申告

民防衛 組織의 有事時對備 力量 提高

□ 民防衛隊 組織運營 —— 329個隊 39,582名

○ 制度改善에 依한 民防衛 組織整備

· 新規民防衛隊 再編成 : 豫備軍 8年 服務畢한者

○ 民防衛隊 定期檢閱 : 142個隊(地域83, 職場 59)

□ 民防衛隊員 教育 —— 8時間 (上, 下半期)

○ 民防衛隊員 教育 : 延54,900名(99%) ○ 非常召集教育 : 39,510名(100%)

□ 民防衛의날 訓練 —— 每月 15日

○ 民防空 訓練 : 2回 ○ 防災訓練 : 6回

□ 乙之演習 '94實施 —— '94. 8. 22 ~ 8.27(5박6일)

○ 目標 : 總體的 安保態勢 維持 (圖上演習爲主)

○ 參加 : 市廳, 有關機關·團體, 動員業體(18個)

□ 住民申告網 整備 —— 2,137個網

○ 申告要員 整備 : 3,942名 ○ 防犯非常團 設置 : 2,415家口

□ 兵務行政 推進 執行實績 —— 4,846名

○ 徵兵身體檢查 : 722名 ○ 現役兵 入營 : 357"

○ 防衛兵 入營 : 235 " ○ 兵力動員訓練召集 : 3,532"

地 籍 業 務 推 進

□ 窓 口 民 願 處 理

○ 諸 證 明 發 給

區 分	筆 數	手 數 料	備 考
計	99,818 筆	47,593 千 원	1일 평균 : 380 筆
土地 . 林野臺帳謄本	52,770	20,699	201
地籍 . 林野圖 謄本	24,955	12,337	95
土地利用 計劃確認願	22,093	14,557	84

□ 不 動 產 賣 買 契 約 檢 印 : 5,144 件 (8,902 筆, 151 ha)

- 登記申請懈怠者過怠料賦課 : 15 件, 7,667 千 원 -

□ 測 量 檢 查 : 2,962 筆 (一般申請 : 497 , 特殊業務 : 2,465)

□ 地 籍 業 務 處 理

區 分	業 務 量	備 考
計	47,610 筆	1일 평균 : 181 筆
分 割	2,290	9 "
合 併	267	1 "
地 目 變 更	393	2 "
登 記 囑 託	384	2 "
不動產移轉登記特別法	479	2 "
所 有 權 整 理	9,599	36 "
其 他	34,198	129 "

地籍業務 自體改善 事項

□ 地籍業務便覽作成活用

- 內 容：正確한 業務處理와 民願 相談 資料 活用을 위한 便覽 作成
- 實 績：陳情書 處理 事例 (78. 6. 30 以後 ~ 現在) 및 關聯 大法院 判例 拔萃 編輯 活用

□ 地籍全面變更地區有關機關資料通報

- 內 容：宅地開發等 地籍全面變更地區 地籍圖 通報 郵便 集配, 電話 電氣 業務의 能率化에 寄與
- 實 績：仁同 郵遞局 等 4개 機關

□ 民願處理結果通知方法改善

- 內 容：3, 4日 기일 所要, 書面 通知 → 即時 通知 可能, 電話 通知 民願人의 궁금증 앞당겨 解消
- 對 象：地籍 期限附 民願 全體 (土地 分割 等 15 種)

□ 地籍測量基準點管理徹底

- 內 容：地籍 測量 基準點의 重要性, 埋設 位置, 移轉 節次等 案內 冊子 油印 管理 協助
- 對 象：工事 施行 關係 機關 및 業體
- 實 績：20개 機關 및 109개 業體案內 冊子 送付 및 協助 要請

‘95 主 要 業 務 計 劃

市民과 함께하는 民意行政 具現

- 모든 行政의 바탕을 『住民便宜』에 두고 민음을 심는 市政 實踐
 - ・ 解決이 可能한 事項 — 住民의 立場에서 積極 受容
 - ・ 無理한 要求 事項 — 對話와 說得으로 理解 導出

□ 公職社會 『새바람운동』 展開

- 『自覺과 自省의 時間』을 마련 새 價値觀 確立
- 『市政 연구팀』을 構成運營하여 非能率 行政慣行 改善
- 國內外 比較行政 및 職務教育 機會擴大

□ 自治時代 行政役割 強化

- 『市政 說明會』를 年 2 回 以上 開催하여 住民의 『알 權利』 保障
- 『現場 確認行政』을 強化하여 生活便宜 提供
- 班常會 프로그램을 새롭게 開發하여 住民 參與幅을 擴大

□ 住民和合과 地域安定의 圖謀

- 『마을발전 討論會』를 開催하여 地域傳統과 자랑 가꾸기사업 展開
- 不法·無秩序等 『4大秩序運動』을 통한 社會病理 治癒
- 有關機關과 有機的인 協助를 통하여 豫防行政 體制 確立
- 『光復 50周年』 慶祝 市民한마음 祝祭 開催

4大 地方選舉 完璧한 管理

- 내년(6.27)은 地方自治 團體長,道議員,市議員 選舉가 實施되는해로서
 - 民主主義 定着의 試金石이며, 民主市民의 力量을 總結集하여
 - 公明正大하게 치루어 選舉革命의 契機 마련

□ 基 本 方 向

- 社會團體 主導 公明選舉 雰圍氣 造成
- 違·脫法行爲에 대한 住民自律 監視機能 活性化
- 選舉 管理 委員會 選舉業務 積極 協助支援

□ 市民 啓導및 弘報活動 強化

- 社會團體의 公明選舉 自律監視機能 強化 ——— 民間團體 參與協助
- 行事, 教育等 各種 集會를 活用 公明選舉 캠페인 展開

□ 持續的인 監視團束 活動 強化

- 『不法選舉 運動 監視團』 運營 ——— 有關機關 共助體制 確立
- 『不法 選舉運動 申告센터』 設置 ——— 市, 洞

□ 公職者 嚴正 中立

- 全職員 反復教育 實施하여 官權介入, 善心行政 誤解素地 事前排除
- 統·班長 選舉關與 禁止및 指導監督 強化

職員 電算 教育 擴大 運營

- 市傘下 職員들의 電算 處理能力 向上으로 行政電算化 基盤 早期 定着
- 行政의 機能 細分化에 따른 電算 專門 知識과 業務能力 向上
- 國際化·情報化 등 行政需要 變化에 對應하는 電算專門 行政人 養成

□ 期 間 : '95. 3 ~ 12 月

□ 場 所 : 本廳 5層 電算 教育場

□ 器 機

多機能事務機	:	20 臺 (PC 20, 프린터 10)
A·V·R (定電壓器)	:	1 臺
冊 床 (2 人用)	:	10 式

□ 教 官 : 外部 優秀 講師 招聘

□ 教育 計劃 : 年間 16回 320 名

課 程 名	教育期間	教 育 內 容	教育回數	教育人員	備 考
初級 課程	2 週	MS - DOS, 워드프로세스	6 回	120 名	
中級 課程	1 週	스프레드 시트	4 回	80 名	
專門 課程	1 週	전문 프로그램	2 回	40 名	
보급 프로그램 교육	1 日	통계조사, 급여, 물품	4 回	80 名	

健康한 國土事業 本格推進

□ 目 標

健康한 國土事業을 本格的으로 推進하여 快適한 生活環境과 豊饒로운 삶의 터전을 마련.

□ '94 으 품 事業

分 野 別	事 業 名	事 業 量	事 業 費 (百萬元)			實 績
			計	道費	市費	
計	3 件		500	125	375	90 %
生活環境改善	道良小河川整備	L=450M	170	55	115	100
自然景觀保存	金烏山城 整備	山城復元 43M	200	20	180	100
文化福祉 環境擴充	龜尾川 近隣體育施設	面積 : 2,000 坪 簡易運動施設 外 2種	130	50	80	50

□ '95 으 품 事業

○ 對象 事業

· 生活環境改善 事業中 住民宿願事業

○ 事業 概要

- 事業 名 : 黃桑川 整備事業
- 事業 量 : 總 길이 550M 今回 150M 覆蓋
- 事業 費 : 250 百萬元 (道費 100, 市費 150)

새마을運動 團體의 自律推進 力量提高

純粹 民間主導의 國民運動을 自律推進할 수 있는 力量을 키워 地域
社會 發展을 爲한 事業을 推進할 수 있는 與件 造成

□ 定額補助 減額 支援

○ 定額補助를 '94對比 50% 減縮하여 純粹 民間 運動團體로 轉換

○ 團體別 定額補助(年間) : 53,800 千원

· 市 支 會 : 17,800 千원

· 邑面洞 協議會 (30個) : 18,000 千원

· 邑面洞 婦女會 (30個) : 18,000 千원

□ 事業費의 支援 : 20,000千원

—— 地域社會의 健全한 發展과 振興 圖謀 ——

○ 農水産物 直去來 및 常設賣場 運營 : 20,000千원

○ 國土大清潔運動

○ 夏季 防疫 奉仕

○ 쓰레기 分離收去 및 資源再活用 事業

□ 새마을指導者 士氣昂揚策 推進

○ 子女 獎學金 支援 : 29名 16,300千원

○ 表彰 擴大 : 10 名

○ 懇談會 開催 : 2 回

○ 比較見學 및 修鍊大會 : 2回

『國土大清潔運動』의 持續的 推進

- 形式的인 行事를 止揚, 實質的인 清潔活動이 되도록 하고
 - 市民意識改革에 力點을 두어 스스로 안버리고 清掃하는 姿勢로 轉換
- 〈 깨끗하고 快適한, 健康한 都市造成 〉

□ 清潔의 날 指定 運營

- 國土大清潔의 날 —— 每月 첫째週 土曜日 (全市街地)
- 自然保護의 날 —— 每週 土曜日 (遊園地, 山, 河川等)

□ 環境巡察班 運營

- 機 動 處 理 班 —— 每日 市街地 巡廻 環境整備 (1個班 5名)

□ 清潔 責任擔當區域制 運營 活性化

- 擔 當 區 域 —— 139個所 (機關團體, 學校, 企業體)
- 市長 書翰文 發送 —— 年 2回 (上, 下半期)
- 模 範 團 體 施 賞 —— 年 2回 (施賞金 劃期的으로 支給)
- 優 秀 事 例 弘 報 —— 地域 및 日刊 新聞

□ 市民意識改革을 爲한 啓導活動 展開

- 캠페인 展 開 —— 遊園地 中心 現場 實施
- 弘報 油印物 製作 配付 —— 分期 1回
- 各種 刊行物을 통한 弘報 —— 班回報, 新聞 等

體育人口의 底邊 擴大

- 體育人口의 底邊 擴大
- 體育團體 및 學校體育 育成으로 競技力 向上
- '95 全國體典 一部 種目 開催

□ '95 全國體典 一部 種目 開催

- 時 期 : '95. 10月中
- 種 目 : 籠球, 럭비풋볼, 세팍타크로 (自由種目)

□ 實業팀 및 學校體育 育成支援

- 市廳實業팀 運營 ——— 149,000 千원
- 學校體育 育成支援 ——— 18,000 千원

□ 職場 體育 活性化

- 職場 競技팀 構成 獎勵 ——— 從業員 數 500 人 以上 企業體
- 職場 同好人 팀 積極 支援 誘導 —— 從業員 數 100 人 以上 職場

大 增 收 稅

□ 脫 漏 稅 源 調 查

- 取得稅,登錄稅 課標差額 調查 : 土地,建物
- 非課稅 및 減免條件 不履行 調查 : 年中 繼續實施
- 奢侈性 財產 調查
 - 高級住宅,高級娛樂場,룸싸롱등
- 非業務用 土地 調查
- 住民稅 法人稅割 自進納付 不誠實 法人調查
- 事業所稅(財產割,從業員割) 課標 調查

□ 新經濟 5個年 計劃에 따른 土地 課標 調整

- 課標引上 12.3% → 現實度 31.7% ('94, 28.1%)

□ 稅務公務員 資質向上

- 稅務公務員 精神教育 : 月 1回
- 地方稅法 研鑽 : 月 1回
- 稅務調查 要領 教育 : 分期 1回

□ 地方稅徵收

(單位：百萬圓)

稅目別 區 分		'95 計 劃	'94 目 標	對 比	備 考
合 計		80,570	74,821	107.7	增 5,749
道 稅	小 計	35,285	33,248	106.1	增 2,037
	取 得 稅	13,926	12,926	107.7	
	登 錄 稅	18,048	17,189	105.0	
	免 許 稅	690	689	100.2	
	共 同 施 設 稅	2,079	1,902	109.3	
	過 年 度 收 入	542	542	100.0	
市 稅	小 計	45,285	41,573	108.9	增 3,712
	住 民 稅	8,795	8,009	109.8	
	財 產 稅	3,226	3,188	101.2	
	自 動 車 稅	8,182	6,819	119.9	
	農 地 稅	0	0		
	屠 畜 稅	162	162	100.0	
	筵 叫 消 費 稅	10,828	10,313	105.0	
	綜 合 土 地 稅	4,457	3,926	113.5	
	都 市 計 劃 稅	4,222	3,836	110.1	
	事 業 所 稅	5,157	5,106	101.0	
	過 年 度 收 入	256	214	119.6	

□ 稅 外 收 入 徵 收

(單位：百萬元)

區 分		'95 計 劃	'94 目 標	對 比	備 考
稅 目 別					
合 計		20,126	24,154	83.3	
經 常 的 收 入	小 計	14,914	11,994	124.3	
	財產 貸貸 收入	335	320	104.7	
	使 用 料 收 入	953	877	108.7	
	手 數 料 收 入	2,803	814	344.3	
	徵 收 交 付 金	10,630	9,699	109.6	
	利 子 收 入	193	284	68.0	
臨 時 的 收 入	小 計	5,212	12,160	42.9	
	財產 賣却 收入	280	280	100	
	移 越 金	4,000	9,977	40.1	
	負 擔 金	356	218	163.3	
	雜 收 入	239	1,421	16.8	
	過 年 度 收 入	337	264	127.6	
	寄 附 金 收 入				

洞 事 務 所 新 築

□ 現 況

22個 洞事務所中 (分洞豫想 2個洞 包含)

○ 既 保 有 : 17個洞

○ 新築對象 : 5個洞 (廣坪, 上毛, 新坪2, 芝山, 荊谷2)

※有料 賃借 - 廣坪 : 專貫保證金 27,000千圓, 賃貸料 年 8,000千圓

無 料 - 2個洞 (新坪2, 上毛)

□ '95 計 劃

(單位: 百萬圓)

區 分	埕地面積	建築延面積	所 要 豫 算			豫 算 確 保		
			計	埕 地	建 築	計	埕 地	建 築
計	4,053	2,640	2,760	1,000	1,760	655	255	400
廣 坪	1,502	660	1,040	600	440	455	255	200
上 毛	990	660	440	-	440	200	-	200
芝 山	660	660	840	400	440	0	0	0
荊谷 2	901	660	440	-	440	0	-	0

○ 敷地確保 施行 [廣坪・芝山 - 新規買入
上毛 - 區劃整理事業後 確保

○ 敷地確保 : 荊谷2洞

快適한 廳舍 環境 管理

- 깨끗한 環境 管理 - 일하고 싶은 職場 雰囲気 造成
- 效率的인 事務室 配置 - 民願人 便宜 提供
- 機械 및 電氣 老朽施設 交替 - 事務自動化 및 勤務 環境 改善

□ 廳舍 環境 整備 : 計 881 百萬元

- 事務室 内部 및 담장 塗裝 — 1,000 坪 25 百萬元
- 천정 텍스 交替 — 1 ~ 5 層 200 "
- 化粧室 補修 — 9 個所 45 "
- 電氣施設物 交替, 補修

本廳 變電室 改修 : 1,100 kw	280 百萬元
콘센트昇壓(110v→220v): 32 個所	18 "
電算 專用콘센트 設置 : 32 個所	20 "

○ 機械施設物 交替

冷凍機	: 2 臺	280 百萬元
冷·溫水 헛다	: 2 個	8 "
펜코일	: 12 臺	5 "

□ 統合市에 따른 事務室 移轉 칸막이 設置 및 事務室 補修 — 60 百萬元

민음주는 奉仕 行政 實踐

□ 民願擔當 公務員의 資質 向上

- 公務員 特別精神 教育
- 親切教養教育 強化 — 民願室 (65名)
- 親切優秀業體 招聘 禮節教育 및 見學 — 年 2 回

□ 市民 便宜 施策 運營의 定着

- 便宜 施策의 持續的 補完
 - 市民 相談室 機能 強化 - 每週 1回 辯護士 招聘 法律 相談
 - 電話 民願 郵便 處理制 運營 - 遠距離 居住者 便宜 提供
- 緊急 民願 時間外 接受 處理 定着 — 戶籍 謄·抄本 等 11種
- 民願 奉仕의 집 運營 強化 — 窓口 卽決民願 19種 (市 13, 洞 6)

□ 民願書類 發給 時間 短縮

- 。 戶籍業務의 迅速化 — 索引簿의 電算化
- 。 車輛登錄業務의 迅速化 — 登錄書類 無料代書
- 。 迅速한 生活民願 接受處理
 - ・ 接受 : 市·洞 民願室 및 當直室
 - ・ 處理 : 部署別 機動處理班 常時 待機 迅速處理

□ 快適하고 便利한 民願室 環境 造成

- 。 大清掃의 날 設定 運營 — 每週 土曜日
- 。 푸른 民願室 造成 — 花盆·樹木의 配置 多樣化
- 。 有益한 비디오 映像 및 音樂放送 서비스 提供
- 。 民願臺 改修 — 所要豫算 15,000千원
 - ・ 높이 낮추기 및 便利한 構造로 改造
 - ・ 民願人과 公務員의 同等한 姿勢 갖추기

□ 住民登錄 電算化 事業 推進

- 住民登錄 轉出・入 申告 統合管理 시스템 設置
 - ・ 主 管：內務部 行政 電算網 推進委員會
 - ・ 事業內容：通信 裝備 設置，通信網 構築等
- 住民登錄 電算 시스템 安定化 推進
 - ・ 老朽電算機 및 周邊器機 交替 — 所要豫算 25,400千圓
 - 住民電算機 (486SX) 17 臺， 프린트 10 臺

□ 民願1回訪問處理制 運營內實化

- 公務員『意識과 行態』改革 持續 推進
 - 民願處理期限의 70 % 以內 可・否 處理 通報
- 『民願略述申告制』運營 活性化
 - 相談員 (係長) 指定 合同 相談 — 即席에서 可・否 通報
 - 民願人의 궁금증 解消 — 公務員의 不條理 事前 豫防
- 實務綜合審議會 및 民願調整委員會 運營의 活性化
 - 不可處理 民願 審議時 當該 民願人 陪席 義務化

民防衛 및 兵務行政 運營의 內實化

- 市民의 生活에 不便과 負擔을 덜어주고 生活에 必要한 民防衛 運營
- 民防衛 機能을 實質的 災難管理 機能으로 發展
- 信賴받는 兵務行政 具現

□ 民防衛隊의 組織 編成 運營 方針

- 民防衛 組織의 災難 對備 中樞 組織化
 - 災難에 對處할 수 있도록 居住地別 編成(自然部落, 道路, 아파트)
- 資源의 持續的 點檢 및 整備 : 日日決算制 및 資源整備의 날 確行

□ 民防衛隊 教育訓練 —— 8時間 (上, 下半期 區分實施)

- 民防衛隊員 基本教育 : 23,500名 ○ 非常召集 訓練 : 1回 39,400名.
- 民防衛의 날 訓練 —— 每月 15日
 - 民防空 訓練 : 3回 · 防災 및 地域特性 訓練 : 6回

□ 乙支 演習 '95 實施 —— 6月 豫定

- 目 標 : 總體的 安保態勢 維持
- 參 加 : 市廳, 有關機關團體, 動員業體(18個)
- 方 法 : 圖上演習爲主, 實際訓練 並行

□ 第1國民役 管理 徹底 —— 全數 ㄟ 個別調查

○ 編入對象者 摘出 : 1978年生(住民登錄簿 依據)

○ 實地調查 : 1,400餘名 ('95.8月 ~ 11月)

□ 徵兵檢查 實施 —— 2月 推定

○ 對 象 : 1,200餘名 (1976年生)

□ 現役兵 入營 ㄟ 防衛召集 —— 隨時

○ 對 象 : 760餘名 (現役兵 500 , 公益勤務要員 260)

□ 兵力動員 訓練召集 —— 隨時

○ 計 劃 : 3,700餘名 (陸軍 2,500, 海軍 700 , 空軍 500)

○ 召集通知書 交付 ㄟ 處理 —— 95年 1月 中

・ 事前交付 : 兵力動員 指定者 120% 全員

・ 白紙通知書 管理徹底 : 動員所要の 120% 保管(有事時 對備 追加分)

地籍確定 測量 檢 查

住宅地 造成 事業等으로 인한 土地 開發 事業 地區의
 確定 測量 檢 查 및 地籍 公簿 作成

□ 業 務 量 : 約 808 筆 (4個 地區 : 約 76.5 ha)

□ 對 象

事 業 地 區	位 置	面 積 (筆 數)	備 考
計		約 76.5 ha (約 808)筆	
仁同 地區 土地 區劃 整理	仁義洞, 眞坪洞 一圓	11.1 (116)	仁洞 地區 "
元湖 地區 宅地 開發 事業	道良洞 (善山郡 高牙面 元湖里) 一圓	33.4 (151)	慶尙北道 公營 開發 事業團
吳太 地區 土地區劃整理	吳太洞 (漆谷郡 北三面 仁坪里, 栗里) 一圓	26.7 (213)	吳太 地區 區劃整理事業組合
仁坪 地區 "	"	5.3 (328)	仁坪 地區 "

□ 推 進 計 劃

- 測量方法 : 直角 縱橫線 座標에 의한 地籍 三角測量 및 筆地別 數值 測量
- 全量 計算簿 檢 查 및 現地 實測 檢 查
- 地籍公簿作成 : 事業 完了 申告에 따라 地籍圖, 數值 地籍簿 作成 및
 土地 臺帳 電算 入力

土地 表示 變更登記 囑託

土地(林野) 分割 等 土地 異動 整理에 따른 地籍 公簿上 土地 表示의
變更과 關聯하여 登記를 囑託 地籍 公簿와 登記簿의 一致

—— 市民便宜增進 地籍行政實現 ——

□ 業 務 量 : 3,000 筆 程度 (年中 發生分 全量)

□ 對 象 : 新規登錄 以外 모든 土地 異動 處理分

(※ '94 : 新規登錄, 分割, 合併 除外 → '95 : 新規登錄 除外
土地 異動 全種目으로 擴大 施行 豫定)

□ 推 進 計 劃

○ 土地異動事項 地籍公簿 整理後 即時 登記 囑託

○ 登記畢證 : 登記囑託後 15日 以內 土地所有者에게 送付

□ 效 果

○ 土地所有者의 登記 費用 節減

(※ 節減額 : 29,000원 × 約 3,000筆 = 約 87,000천원)

○ 法務士 및 登記所 往來 不要로 市民 便宜 圖謀

○ 地籍公簿와 登記簿의 一致로 地籍行政의 信賴度 提高

□ 其 他

○ 登記 囑託 業務 處理 人力 所要 : 1名 程度

業 事 案 懸

綜合電算室設置運營

- 各種 行政業務의 電算化 및 行政資料의 데이터 베이스化
- 行政의 能率 向上으로 情報化 社會 趨勢에 副應
- 良質의 行政서비스 提供으로 信賴 行政 具現
- ※ 內務部의 地方行政電算化 推進計劃 ('92~'96)에 의거 綜合電算室 構築

□ 綜合電算室 設置

- 場 所 : 本廳 바르게살기 協議會 事務室 (5層)
- 面 積 : 25 坪
- 設置器機 : 主電算機 外 5 種
- 事業費 : 307 百萬元 (電算 裝備費 : 279 , 附帶 施設費 : 28)
- 事業期間 : '95 豫算 確保後 施行

□ 電算化對象業務(1次)

- 地方稅 情報, 地方豫算, 會計 시스템
- 人事 情報, 地方 行政 統合 시스템
- 福祉 行政 및 外部 시스템